



平素から、当社の操業に深いご理解とご支援を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、現在、例年実施しております地域貢献活動を一部自粛している状況ですが、これからも地域社会の発展に貢献する企業を目指してまいりますので、何卒よろしくお願いたします。

防災への取組み(総合防災訓練の実施)

毎年、石油コンビナート等災害防止法および鹿児島県石油コンビナート等防災計画に基づき、ENEOS 喜入基地および鹿児島県・市の防災関係機関が一体となり、相互が協力体制を緊密にして、災害の防止と防災活動の円滑な実施を図ることを目的とした大規模総合防災訓練を実施しています。

本年度は、10月18日に鹿児島県危機管理局をはじめとした11関係機関から約200名が参加し、車両30台、航空機1機、ヘリコプター1機、舟艇12隻、大容量泡放射システム一式を使用して訓練を実施しました。

主な訓練内容は次の通りです。

【①ドローンによるタンク屋根上確認訓練】

喜入基地では、地震等の災害時、迅速にタンク屋根上の状況を把握するためにドローンを導入しています。このドローンには1キロ先も確認できる高感度カメラを搭載しています。



①ドローンによるタンク屋根上確認訓練

【②海上流出油回収訓練】

海上に流出した原油を油回収装置で回収します。



②海上流出油回収訓練

【③救急・救助訓練】

防災活動中に負傷者が発生した場合、救急搬送します。また、海上においては航空機を使用して、溺者捜索を行います。



③救急搬送訓練



③溺者捜索訓練

【④陸上・海上一斉放水訓練】

タンク火災が発生した場合、消防車等でタンク冷却放水を実施します。また、海上火災に及んだ場合、鹿児島海上保安部の巡視艇と喜入基地消防艇による一斉放水を行います。



④陸上・海上一斉放水訓練



【⑤大容量泡放射システム放水訓練】

喜入基地にはタンク全面火災に対応するため、1分間に80,000Lの放射能力を擁する大容量泡放射システムが配備されています。



⑤大容量泡放射システム放水訓練

環境への取組み（生物多様性に関する社内研修）

2022年度、社員の更なる環境意識の向上を目的に、生物多様性に関する社内教育として「かごしま県政出前セミナー」へ研修を依頼し、「生物多様性の保全と利用」というテーマで開催しました。

研修においては、「生物多様性」の意義や、鹿児島県内での生物多様性事例として「ウミガメが喜入の海岸へ産卵に訪れること」等を紹介いただきました。

参加者からは「自然との共存が重要である。」「生物多様性は単に生物を守るだけでなく、各地域における風土風習を守るといった広い意味を持っていると認識した。」等の声があがり、生物多様性への理解や関心を更に深めることができました。



喜入港振興協力会主催の

「海岸清掃」に参加！

11月12日、喜入港振興協力会（当社は本協力会の事務局）による今年2回目の海岸清掃を実施しました。今回は、喜入新港と道の駅喜入の周辺2カ所を清掃し、約140kgのゴミを回収しました。

今回もコロナ禍のため、喜入港振興協力会会員のみでの清掃となりましたが、14団体94名の方が参加し（当社：24名）、約1時間半にわたり清掃作業に汗を流しました。



<喜入新港周辺参加者の皆さん>



<道の駅喜入周辺参加者の皆さん>

<お知らせ>

- *これまで、喜入基地通信と環境安全新聞を個別に発行しておりましたが、この度、喜入基地通信に環境安全新聞の内容を集約し、喜入基地通信のみを発行することにいたしました。
- *新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しておりました見学の受入を、11月1日から再開しております。申込みの詳細は、弊社ホームページをご覧ください。下記の連絡先に連絡願います。社員一同、皆さんのお越しをお待ちしております。

(発行元)

〒891-0202 鹿児島市喜入中名町 2856 番 5 ☎ 099-345-1131

E N E O S 喜入基地株式会社 総務部総務グループ 【担当】中間、松久保

※本紙の次回発行は、2023年1月を予定しています。